

# コミュニティ南越谷 第81号

<http://minamikoshigaya.sakura.ne.jp>

平成28年(2016年)3月31日発行 南越谷地区コミュニティ推進協議会 編集：広報・文化部 TEL 048-990-1200

## 彩の国21世紀郷土かるた大会

越谷市大会2月11日(木)  
埼玉県大会3月12日(土)

越谷市大会の団体戦で準優勝の杉の子子ども会、第3位の茜町子ども会・赤山町3丁目子ども会と個人戦準優勝の村瀬聖樹君が、坂戸市民総合運動公園体育館の県大会に出場しました。

県大会で個人戦は予選で惜敗しましたが、杉の子・茜町チームは決勝トーナメントへ進み、それぞれベスト16の好成績をおさめました。出場した選手たちは良く健闘し、また楽しんでいました。

S.H



県大会



市大会

## 昔遊び

主催 南越谷小学校  
南越谷小学校校庭・体育館  
及び地区センター 1月22日(金)

「三協福祉部会員9名及びボランティア約30名が講師となり、1年生の児童を対象に授業の一環として、10種類の昔遊びが実施されました。」

講師の紹介から始まり、「お手玉」から「たこあげ」まで10種目を約2時間かけて一緒に遊びました。子どもたちは夢中になって遊び、うまくできるまで何度も挑戦していました。

M.T



## 南越谷小学校 防災訓練

南越谷小学校校庭・体育館  
1月25日(月)

午前9時35分に震度6の地震発生を想定した防災訓練が約1時間実施されました。児童は身を守る行動をとり、先生の指示で校庭に避難。火災発生を通報し、はしご車救出訓練を見学しました。

体育館へ移動して、講評と防災についての説明を受けました。保護者、自治会長、民生委員、児童委員の方々もこの様子を見学されました。

S.H



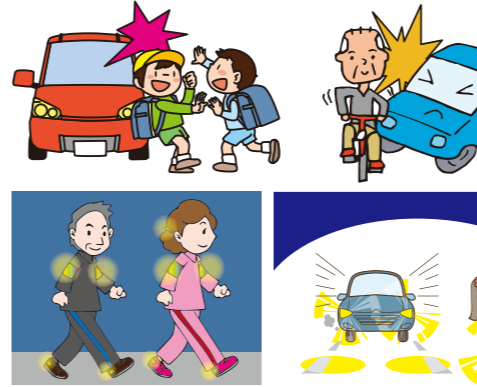
## 交通事故にご注意

新入園・新入学時に事故が多発  
3月16日(木)

越谷警察署で越谷市の交通事故についてお聞きしました。自動車による人身事故が全体の9割で、被害の内65歳以上の高齢者が6割を占めているとのこと。

●事故の多い  
・時間帯：朝の8時から10時、夕方から宵の口(16時から20時)  
・場所：交差点を左折・右折中  
特に4月の新入園・新入学時期には飛び出しなどによる事故にあわないよう、横断歩道では安全を十分に確認し、夜間には、自転車の点灯・明るい服装と反射材を着用し、身を守りましょう。

S.H



## 第21回 南越谷地区総合防災訓練

南越谷地区コミュニティ推進協議会  
南越谷地区自治会連合会  
南越谷地区センター・南越谷公民館

南越谷小学校校庭  
3月13日(日)

午前9時、大規模地震が発生し、市内全域で大きな被害があったと想定して訓練が始まりました。

参加者は自治会毎に集合し、避難訓練や避難ルートの確認を行い、10時に総合防災訓練会場となる南越谷小学校に集合し、避難人数・被害状況報告等を行いました。全27自治会987名が参加。今回は富士中生徒65名、ガールスカウト埼玉県第20団15名及び大沢地区から高校生防災ボランティア1名の協力がありました。

開会式では、白井コミュニティ協議会、清水自治会連合会長の挨拶に続き、来賓の越谷市長から「自分の地域は自分で守るの気持ちで防災訓練に臨んでください」との挨拶があり、訓練に入りました。訓練では、応急救護・救急搬送、消火器、バケツリレーを熱心に行いました。体験では、地震車による震度体験、煙中体験、車椅子体験があり、展示では救助工作車、ライフラインの展示、東日本大震災記録の掲示がありました。

防災訓練の後、交通安全教室が行われました。車、自転車、歩行者の間で発生する事故現場を再

現するプロのスタントマンによるスケアードストリートを見学。初めに「携帯電話で話しながらの運転」や「傘さし運転」など自転車の交通ルール違反によって起こる事故の実演と正しいルールの説明があり、交通違反をした自転車と車や歩行者との衝突事故の瞬間が、演技とは思えないような恐怖と迫力で展開されました。

また、参加者の中から希望者が実演に加わり、交通事故の瞬間を疑似体験しました。「自転車は被害者にも加害者にもなる」ということを真剣に考えさせられる内容でした。

T.N&S.K



交通安全教室

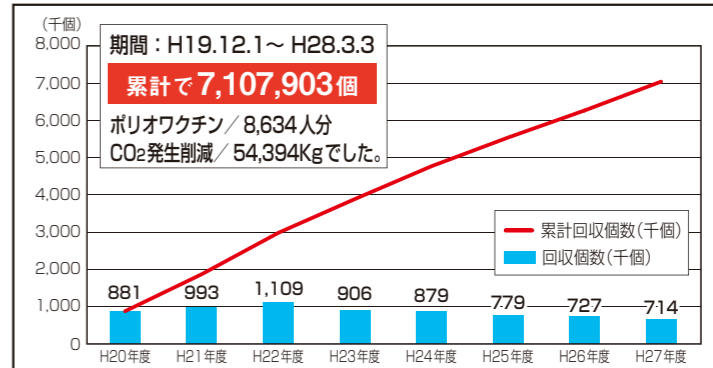
## お知らせ

●南越谷地区コミュニティ推進協議会 総会  
5月19日(木) 午後7時 南越谷地区センター

## 編集後記

広報紙と併せてホームページにも地区の情報を掲載し、ブログも始めました。どうぞご覧ください。

<http://nankoshikomi.sblo.jp/> S.H



ボトルキャップ  
回収報告  
今後ともよろしく  
お願いします!!

**南越谷地区  
クリーンパトロール**  
環境・衛生部会担当 2月21日(日)

「ゴミ協環境・衛生部会及び他部会と子どもの参加で総勢17名で実施しました。午前9時に地区センターを出発して新越谷駅・南越谷駅ロータリーから南団地方面へ南越谷小学校横の出羽掘りを1時間40分かけてゴミ収集に回りました。

駅周辺の植え込みは、まるでゴミ捨て場のように、ペットボトル、生ゴミなどいろいろ投げ込まれていました。良く繁った植え込みほど、ゴミが多くありました。」 M.T



**花いっぱい運動**  
「希望する自治会に花苗を配布」  
環境・衛生部会担当 3月6日(日)

担当15名で9時頃から受付が始まりました。今回の花いっぱい運動は、事前に自治会に連絡し、希望のあった23自治会にパングジー、ヒオラ、ノースポール、ムルチユールの計600ポットが用意され、その中それぞれ20ポットを持ち帰られました。

配付後、地区センター花壇の古い根を取り除き、堆肥を加え、花を植え替えました。」 M.S



**第8回 協働フェスタ**  
主催 協働フェスタ実行委員会  
越谷市中央市民会館  
1月23日(土)

「あなたが主役のまちづくり」をテーマに、市民活動団体・行政・企業の76団体が一堂に会して、展示・体験活動・実演・演奏・模擬店等が開かれました。

「ゴミ協では、5地区が大パネルに地区の事業等を掲示・説明していただきました。南越谷地区「ゴミ協は交通安全の取り組みを紹介しました。大変寒い中、大勢の市民の皆さんが来場し、趣向を凝らした説明や実演を熱心に見聴きしていました。」

また体験コーナーでは新しい知識を習得。加えてスタンプラリーで各階を回り楽しんでいました。」 R.N



**第2回 まちづくり講演会**  
主催 越谷市コミュニティ推進協議会  
越谷市中央市民会館劇場  
1月23日(土)

第一部では「ゴミ協構成団体以外と連携し取り組んでいる事業について」というテーマで、増林地区、出羽地区、川柳地区、北越谷地区、および南越谷地区の5地区「ゴミ協」による事例発表がありました。当地区は、「参加団体と協力委員との連携で創った地区フェスティバル」に



**中核市・越谷  
移行記念南越谷地区成人式**  
「大きく羽ばたけ新成人」  
富士中学校体育館 1月10日(日)

好天に恵まれたこの日、小・中学校の恩師はじめ地区の自治会長等を来賓に迎え、多くの保護者のご列席のもと、平成27年度中核市・越谷移行記念南越谷地区成人式が開催されました。

南越谷地区の対象者は287名、出席した新成人は225名でした。式典は、新成人実行委員の佐々大峻さんの司会で進行し、飯島実行委員長、越谷市長、越谷市議会議長より「人との出会い・絆を大切に自分自身の大きな夢に向かってください」「志を高く持ち将来の夢に向かって大きく羽ばたいてください」等お祝いの言葉がありました。

それに応え新成人を代表して廣田彩加さんより「越谷市民としての誇り、自分自身という誇りを胸に成人として責任を持



ち行動していきます」と力強い誓いの言葉がありました。

来賓紹介で小・中学校恩師の時には大きな拍手と歓声が上がりました。

式典後は新成人実行委員による大抽選会で盛り上がり、茶話会では恩師や仲間との輪で談笑が続きましました。」 T.N



**第6回 自治会シンポジウム**  
主催 越谷市自治会連合会・越谷市  
越谷市中央市民会館劇場  
2月13日(土)

越谷市13地区自治会が出席し高橋越谷市長の挨拶後、社会福祉法人大阪ボランティア協会早瀬昇常務理事より「自治会と市民活動団体が連携したまちづくり」の講演がありました。

今、自治会で抱えている「役員のなり手がいない。負担が多い」等の課題に關し、町内会・自治会と市民活動団体が連携した地域づ



くりのポイントについて、様々な事例を挙げて説明されました。連携の鍵は、多様な人々を受け入れる発想と協働による夢・願いの実現であると締めくくられました。」 T.N



**地域包括  
支援ネットワーク会議**  
「自治会や世代の枠をこえた  
交流の場を考える」  
主催 越谷市地域包括支援  
センター新越谷病院  
南越谷地区センター 2月20日(土)

南越谷地区の自治会長、民生委員・児童委員、福祉推進員を対象に地域包括支援ネットワーク会議が開催されました。

今回のテーマは、「南越谷地区内における高齢者の居場所づくり」自治会や世代の枠をこえた交流の場を考えるです。

初めに「地域ケア会議」の説明があり、その中の「南越谷地区ケース検討会議」の報告がありました。次にグループワーク

「あなたが主役のまちづくり」をテーマに、市民活動団体・行政・企業の76団体が一堂に会して、展示・体験活動・実演・演奏・模擬店等が開かれました。

「ゴミ協では、5地区が大パネルに地区の事業等を掲示・説明していただきました。南越谷地区「ゴミ協は交通安全の取り組みを紹介しました。大変寒い中、大勢の市民の皆さんが来場し、趣向を凝らした説明や実演を熱心に見聴きしていました。」

また体験コーナーでは新しい知識を習得。加えてスタンプラリーで各階を回り楽しんでいました。」 R.N

に入り「交流の場」のアイデアを出し合い、グループごとにまとめて発表しました。」 S.H



**新越谷駅・南越谷駅周辺  
帰宅困難者対策訓練**  
2月6日(土)

駅周辺に多数の帰宅困難者が発生した場合に備え、新越谷駅・南越谷駅周辺帰宅困難者対策協議会(会長JR南越谷駅長)のもと、県・市・警察・鉄道事業者・駅周辺事業者が連携した帰宅困難者の対策訓練が238名の参加で実施されました。

訓練は地震発生でJR武蔵野線・東武スカイツリーライン全線が運休で回復見込み立たずの想定で行われ、各駅前地震発生と同時に「シエイクアウト」(自分で身を守る行動)の訓練を行い、受入れ施設・避難ルートが確認され、越谷「コミュニティセンター」と南越谷地区センターに分かれて誘導されました。(地区センターは103名)

各センターでは防災DVDの鑑賞と危機管理課より地震対応についてや水・食料保存等「自

について発表し、聴衆の関心を引いていました。

第二部では、水津陽子氏の司会で「新しい人を「ゴミ協」の活動に取り込むためには何かが必要か」というテーマで前記以外8地区の「ゴミ協」委員による公開意見交換会がありました。」 S.K



助」の重要性について説明があり、「防災関連グッズ」を受け取り終了しました。」 T.N



①～⑤は移動順